

令和 5 年 第 1 回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和 5 年度

個性ある区づくり推進費（案）

令和 5 年 2 月 14 日

港 南 区

令和5年度予算の考え方

愛あふれる♥ふるさと港南に

横浜市中期計画2022～2025をはじめとする本市の中長期的な方針を踏まえ、これまで地域の皆さまとともに育んできた「協働による地域づくり」を大切にしながら、基本目標である「愛あふれる♥ふるさと港南」を目指します。

新型コロナウイルス感染症の影響等による環境変化の中、港南区は、令和4年度から「デジタル区役所」モデル区としての取組を本格的にスタートさせました。

令和5年度はこのモデル区の強みを最大限生かしつつ、令和4年度区民意識調査から見えてきた地域の課題やニーズを踏まえるとともに、地域・企業・関係団体等との連携にも着目しながら、新たな取組にチャレンジしていきます。

デジタルの力により利便性向上や地域活動の支援、区役所業務の効率化などを市民目線でスピード感をもって進め、「目標達成に向けた5つの施策」のさらなる推進に取り組みます。

【目標達成に向けた5つの施策】

①安全・安心のまちづくり

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進

②見守り・支えあいのまちづくり

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート、青少年の健全育成

③誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

幅広い世代の健康づくり、切れ目のない子育て支援、高齢者への支援、地域での文化・スポーツの振興

④住み続けたいまちづくり

街並みの美化、ヨコハマ3R 夢プランの推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信

⑤正確・丁寧な行政サービスの提供

新型コロナウイルス感染症への対応、区民生活の基本となる行政サービスの提供、わかりやすい情報提供

デジタル区役所の実現に向けた取組

デジタルの力で区民の皆さまの利便性向上や区役所業務の効率化を進めることで、区民の皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上に「あったかい区役所」を実現します。

区民の皆さまに「便利になった」と感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も「業務改善・効率化」が感じられるデジタルに取り組みます。

◆デジタル区役所関連予算（自主企画事業費） 13,559千円（各事業の内数計）

主な事業	予算額	事業内容
あったかデジタル 港南推進事業	1,610千円	デジタルに潜むリスクを回避するための講演会やデジタル機器に不慣れな方がデジタルに触れるきっかけづくりとなるeスポーツ体験会を開催し、全ての区民がデジタル技術を活用したサービスを受けることができる環境整備を進めます。
地域カステップア ップ事業	3,350千円	地域課題の解決に向けた協働による地域づくりを推進するため、自治会町内会活動のICT活用支援等を実施します。
「切れ目のない」子 育て情報発信事業	5,131千円	子育て家庭の孤立を防ぎ安心して子育てができるよう、プッシュ型情報配信、ウェブサイトでの情報発信の検討等、デジタル技術を活用した情報発信をします。
高齢者元気応援事 業	270千円	認知症の人とともに生きる社会を考えるきっかけとするため、認知症の症状を本人視点で体験できるバーチャルリアリティ技術を活用した、区民向け認知症研修会を実施します。

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増△減
自主企画事業費	106,232	107,590	△1,358
統合事務事業費	51,603	51,681	△78
区庁舎・区民利用施設管理費	797,450	771,070	26,380
合 計	955,285	930,341	24,944

2 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	106,232 (107,590)	主な事業
安全・安心のまちづくり	21,261 (22,434)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくり事業 ・安全で快適な生活推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
見守り・支えあいのまちづくり	21,314 (20,148)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	27,676 (22,305)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康アクションこうなん5推進事業 ・地域で子育て応援事業 ・「切れ目のない」子育て情報発信事業 ・高齢者元気応援事業 ・地域スポーツ応援事業
住み続けたいまちづくり	23,357 (25,767)	<ul style="list-style-type: none"> ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業 ・港南区地球温暖化対策推進事業 ・みんなでつくるふるさと港南事業
正確・丁寧な行政サービスの提供	12,624 (16,936)	<ul style="list-style-type: none"> ・こうなん区政推進事業 ・あったかデジタル港南推進事業 ・区役所サービス向上事業

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	51,603 (51,681)	
統合事務費	30,686 (30,636)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費(生活保護事務費などの事務経費)
統合事業費	20,917 (21,045)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	797,450 (771,070)	
区庁舎等	156,075 (153,254)	総合庁舎 土木事務所 区民活動支援センター 行政サービスコーナー (2 か所)
地区センター等	194,687 (186,806)	地区センター (5 か所)・スポーツ会館 (1 か所)
青少年施設	8,603 (8,199)	こどもログハウス (1 か所)
公会堂	47,197 (45,430)	(1 か所)
区民文化センター	148,043 (142,619)	(1 か所)
老人福祉センター	81,844 (78,834)	(1 か所)
コミュニティハウス	92,954 (90,242)	(7 か所)
区スポーツセンター	46,011 (43,650)	(1 か所)
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,164 (7,164)	
その他	14,872 (14,872)	国際交流ラウンジ (1 か所) 遊び場 (7 か所)

令和5年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業（案）

港南区

〈備考欄〉

デジタル：デジタル区役所の実現に向けた取組
 区民意識調査：令和4年度港南区区民意識調査結果により新規・拡充した取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,261千円】

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>R5 予算額：12,106 R4 予算額：12,826 増△減：△720</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化</p> <p>1 地域防災力の向上 【10,856千円】</p> <p>(1) 地域防災拠点の機能強化</p> <p>ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月予定、2月予定）</p> <p>イ 地域防災拠点初任運営委員長を対象に研修会を実施（6月予定）</p> <p>ウ 資機材の点検、修繕及び備品の拡充（7月～8月予定）</p> <p>エ 資機材取扱訓練等における防災ライセンスリーダー参画の推進（9月～11月予定）</p> <p>オ ワークショップの開催</p> <p>(2) 防災関連団体の支援</p> <p>ア 「防災ライセンスリーダー連絡会班長会」を開催し、情報共有や連携を推進（11月予定）</p> <p>イ 防災ライセンスリーダーを対象にフォローアップ講習を実施（6月予定）</p> <p>ウ 防災ライセンスリーダーの認知度向上や連携推進のため、ホームページを開設（4月予定）</p> <p>(3) 事業者との連携強化</p> <p>ア 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月予定 港南公会堂）</p> <p>イ <u>発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制の強化のため連絡会議を開催【新規】（5月予定）</u></p> <p>(4) <u>広報・啓発の促進</u></p> <p>ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（年6回予定）</p> <p>イ <u>LINE や Twitter など SNS を活用した広報・啓発の促進（年20回予定）</u></p> <p>ウ 区民の防災・減災意識向上のため防災講演会をリアルとオンラインで開催（下期予定）</p> <p>エ 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」</p>	<p>総務課</p> <p>区民意識調査</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施</p> <p>オ 小学生親子を対象とした市民防災センター見学等の啓発イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署との共催で実施（8月予定）</p> <p>カ 在宅避難の啓発 (ア)「在宅避難啓発リーフレット（令和4年度改訂版）」を各種イベントや地域で積極的に配布 (イ)「広報よこはま」やホームページ、拠点訓練・出前講座等、様々な機会に在宅避難の重要性や食料、トイレパック等の備蓄、家具の転倒防止対策等の備えの必要性を広報</p> <p>2 災害対策本部機能強化 【1,250千円】</p> <p>(1) 訓練や設備更新等による災害対応力の強化</p> <p>ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（9月予定、2月予定）</p> <p>イ 風水害時における避難場所開設訓練を実施（6月予定）</p> <p>ウ 備蓄用毛布など防災用備品等の拡充</p> <p>エ 災害対策本部業務等の効率化を目的とした情報共有・管理ツールの導入検討（2月予定）【新規】</p> <p>(2) 避難指示のわかりやすい提供 <u>区のホームページで発信している避難指示等の対象範囲を、文字情報に加えて地図形式でも提供（5月予定）【新規】</u></p>	デジタル
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R5 予算額：1,250</p> <p>R4 予算額：1,500</p> <p>増△減：△250</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p> <p>(1) パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信</p> <p>(2) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施</p> <p>・「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」（5月予定、2月予定）で要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等の実施について周知し、合わせて福祉施設等にも訓練参加を呼びかけ</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(1)</p>
<p>3 安全で快適な生活推進事業</p> <p>R5 予算額：1,105</p> <p>R4 予算額：1,099</p> <p>増△減： 6</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援</p> <p>1 食の安全推進 【220千円】</p> <p>(1) 社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施</p>	生活衛生課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(5月～令和6年2月予定 150 施設予定)</p> <p>(2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供</p> <p>ア 区民や事業者を対象に、食品衛生に関する啓発を実施 (ア) 食中毒予防キャンペーン (10月実施予定) (イ) デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催 (8月、10月、1月 区民ホール 予定)</p> <p>イ 地域への食中毒予防支援 (ア) 地域の行事で食品を提供する際の衛生支援 (通年) (イ) 高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施 (ウ) 食品衛生に関する出前講習会を実施 (通年)</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【320千円】</p> <p>(1) 犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発 (実施対象：自治会や町内会) (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し</p> <p>(2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰 (10月)</p> <p>(3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会 (獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等) との協働による、啓発用リーフレットの作成等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【430千円】</p> <p>災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援</p> <p>(1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案 (5月 予定)</p> <p>(2) ペット同行避難の啓発 (通年)</p> <p>ア タブレット端末やパネル等を活用した啓発展示会の開催 (9月、1月 区民ホール、地域防災拠点等 予定)</p> <p>イ 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発</p> <p>ウ 地域防災拠点訓練において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援</p> <p>(3) ペットの飼い主向けの災害対策講習会をリアルとオンラインで開催 (令和6年2月)</p>	<p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 ハチ対策事業 【130千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発 (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出</p> <p>5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R5 予算額：6,800 R4 予算額：7,009 増△減：△209</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【490千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月予定） (2) キャンペーン（7月、12月予定） (3) 安全安心まちづくり旬間出発式（10月予定） (4) 年末年始特別警戒出陣式（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和6年3月予定）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【4,412千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月予定） (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)（4月～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計50回予定）1年生は全21校で実施予定 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施（6月～7月予定） 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 (ア) 地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月予定） (イ) 協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施 ウ 港南ひまわり83（ハチサン）運動 (ア) 登下校の時間（午前8時・午後3時）に合わせた見守り運動の推進 イベント等での啓発（通年）</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 交通安全対策 【1,898 千円】</p> <p>(1) 高齢者の交通安全対策 高年齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援</p> <p>ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月予定）</p> <p>イ シルバードライビングスクール（9月予定 京急上大岡自動車学校）</p> <p>ウ 高齢者交通安全教室（10月予定 京急上大岡自動車学校）</p> <p>エ シルバーリーダー養成研修会（11月予定）</p> <p>オ 交通安全シルバーフェスタ（12月予定）</p> <p>カ 区研修会（令和6年2月予定）</p> <p>(2) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p>	

2 見守り・支え合いのまちづくり

【21,314 千円】

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート、青少年の健全育成に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>5 地域福祉保健活動 推進事業</p> <p>R5 予算額：3,238</p> <p>R4 予算額：3,444</p> <p>増△減：△206</p>	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「第4期港南ひまわりプラン」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【2,834 千円】 港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進</p> <p>(1) 第4期計画の中間振り返り 外部機関等と連携した中間振り返り手法の検討と実施 【新規】</p> <p>(2) 区計画の推進 ア 港南区地域福祉保健推進協議会（3回予定） プランの進捗状況や区福祉保健施策について協議・意見交換を実施する場 イ しゃべっCiao♪（1回予定） プランの推進に向けて区民による意見交換会を実施</p> <p>(3) 地区別計画の推進 地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所が「地域支援チーム」を組み、地区別計画の推進を支援</p> <p>(4) 見守り・支えあいの推進 「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守りが広がるよう、事業者向け通信を発行し意識啓発を実施（9月、3月予定）また、地域ケアプラザの取組である「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>(5) 活動団体への補助 ア 区計画の内容に沿った活動への補助（港南ひまわりプラン応援補助金） イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費を補助（11月予定） ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費を補助（10月予定）</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【200 千円】 地域ケアプラザの円滑な運営の支援</p> <p>3 災害医療対策費 【204 千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施</p>	<p>福祉保健課</p> <p>活動団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(1) 災害医療連絡会議（2回予定） (2) 災害医療合同訓練（10月予定） (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練（5回予定）	
6 障害者いきいき生活応援事業 R5 予算額：1,740 R4 予算額：1,530 増△減： 210	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害児・者への支援 【1,540千円】</p> <p>(1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア 精神障害に関する出前講座（6回予定） イ ポスターやクリアファイル等による啓発</p> <p>(2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 ア 毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日予定</p> <p>(3) 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助</p> <p>(4) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進 誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ボッチャ）のミニ大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進</p> <p>(5) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会（区は事務局の一つ）として、各部会（啓発部会、グループホーム部会等）や全体研修会などの活動を通じて、障害のある方が地域で安心して生活できるまちづくりを推進</p> <p>(6) 「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援 令和4年12月末現在登録件数172人（13障害者事業所等）</p> <p>(7) 障害者支援情報マップのデジタル化【新規】 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」をデジタルマップ化</p> <p>2 障害者施設（支援機関）への支援 【200千円】</p> <p>(1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 ア こうなん来夢区役所1階展示販売会（通年） イ 区内商業施設（港南台パース等）販売会 ウ 移動販売に参加（笹下台マルシェ、南台町内会さわやか広場） エ 販売促進のための広報活動支援（地域密着型アプリ「ピアッザ」、区ホームページ等）</p> <p>(2) 事業所紹介動画の制作と配信 事業所の紹介動画配信による事業所のPR</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>区民意識調査</p> <p>デジタル</p> <p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>7 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～</p> <p>R5 予算額：9,266 R4 予算額：7,764 増△減：1,502</p>	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施</p> <p>日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施</p> <p>新しい生活様式下でも、自治会町内会活動が継続していけるようにICT活用に向けた事業を実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施 (6月予定 区役所)</p> <p>(2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催 (5月予定 区役所)</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行</p> <p>2 自治会町内会のICT活用支援 【3,350千円】</p> <p>(1) ICTの活用検討支援</p> <p>ア ICTの活用紹介ページの作成委託 自治会町内会のICT活用推進を図るため、LINE、Facebook、ZoomなどのICTツールの活用方法をまとめ、区のホームページなどで紹介【新規】 (7月)</p> <p>イ ICT活用講座実施委託 令和4年度に区民活動支援センターと協働で実施したLINEの活用講座をLINEだけではなく、そのほかのICTツール(Facebookなど)の活用講座を実施【拡充】(40回)</p> <p>(2) 機器導入等にかかる支援 連合町内会、単位町内会の新しい生活様式を取り入れた連携手法(ICT)の導入等にかかる経費を補助</p> <p>3 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,474千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表す感謝会を同時開催(令和6年3月上旬予定)</p>	<p>地域振興課</p> <p>デジタル</p> <p>地域力推進担当 連合町内会・自治会町内会への補助</p> <p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 広報物等の仕分運搬 【657千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p> <p>5 協働による地域づくりを進める取組 【615千円】 (1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催及び配信（令和6年3月予定） (2) 地域イベント等の活動事例紹介 各地区で行われる地域イベント等の活動事例を取りまとめ、他地区の参考となるよう広報【新規】</p> <p>6 地域の課題解決にかかる取組 【2,810千円】 (1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための、地域一体となった取組を支援 (2) <u>地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣</u> <u>地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが継続的な支援を行い、改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援【新規】</u></p> <p>7 地域の人材育成にかかる取組 【200千円】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」の卒業生を対象に、交流会を実施（2回開催予定 6、1月予定）【新規】</p>	<p>地域力推進担当 デジタル</p> <p>連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p>
<p>8 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～</p> <p>R5 予算額： 550 R4 予算額： 850 増△減：△300</p>	<p>商店街活性化のために、商店街が開催するイベントの広報などによって、商店街と地域の接点が増えるよう支援</p> <p>(1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 ア 表彰式（11月4日予定） (2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援</p>	<p>地域振興課</p>
<p>9 青少年みらい応援事業</p> <p>R5 予算額：6,520 R4 予算額：6,560 増△減： △40</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年 15地区）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区地区連合町内会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>2 港南区青少年活動事業 【420千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年5事業）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【460千円】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和6年2月予定、港南公会堂）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（通年）</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【200千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表会の場を提供（令和6年1月開催予定、港南公会堂）</p> <p>6 こうなん子どもゆめワールド 【4,000千円】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供 デジタル技術を活用した催し（デジタルゆめワールド）も実施予定【拡充】 （11月4日予定、港南ふれあい公園ほか予定）</p> <p>7 ひまわりフェスタ 【450千円】 「ひまわりフェスタ」として、周辺施設でイベントを同時期開催（11月予定、港南中央駅周辺施設等）</p>	<p>港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助 区民意識調査 デジタル</p>

3 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

【27,676 千円】

幅広い世代の健康づくり、切れ目のない子育て支援、高齢者への支援、地域での文化・スポーツの振興に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>10 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>R5 予算額：7,608 R4 予算額：7,767 増△減：△159</p> <p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり <p>*そして…受けよう！ がん検診と健康診断</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組に加え、がん対策も推進</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p> <p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【1,546 千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発</p> <p>(1)区民利用施設や区内クリニック等へウォーキングマップを配架(生活習慣病予防対策)</p> <p>(2)区内の各団体の企画するウォーキングイベント開催時の支援</p> <p>(3)区内のウォーキングイベントの紹介とホームページ等での情報発信</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【875 千円】</p> <p>(1)中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施(4～5校実施予定)</p> <p>(2)野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供(6月中実施予定)</p> <p>(3)離乳食スタートごっくん教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発(毎月2回実施予定)</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【703 千円】</p> <p>(1)仲よしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施(毎月1回実施予定)</p> <p>(2)オーラルフレイル(お口の機能の低下)予防・啓発事業 ア 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し、知識の啓発 イ 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発</p> <p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,270 千円】 <u>(1)がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布</u></p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ア 特定健診、がん検診を実施している区内 85 医療機関で配布予定 イ その他健康経営認証事業所での活用も検討 (2) 喫煙対策として全小学 6 年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進 (3) 働き・子育て世代の方に、区役所の肺がん検診を気軽に受けてもらえるように、インターネットによる申込受付や一時保育の取組を実施 ア 肺がん検診全 5 回のうち 4 回分は、広報の工夫や二次元コードを活用した一時保育付き先行予約を実施予定 イ 乳がんクーポン券や就学時健診のご案内に同封予定 (4)がん講演会をホームページでオンライン配信予定【新規】</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【24 千円】 ストレスで交感神経が刺激され、興奮状態になると神経作用で唾液アミラーゼが分泌されるため、ストレスチェッカー（※）を活用し、出前講座等でこころの健康を周知予定 （※）唾液でアミラーゼ量を測定し、ストレスの度合いを測定する機械</p> <p>6 働き・子育て世代の健康づくり 【1,872 千円】 (1) 区役所と関係が薄くアプローチができていなかった働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進 ア 健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめの一步」を活用し、6 月からの横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨 イ 健康経営認証事業所同士が情報共有・交流できる場の提供を検討 (2) 4 か月児健診時に、妊娠中の健診で妊娠糖尿病と診断された方に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施（毎月 2 回予定）</p> <p>7 出前講座・健康相談 【1,318 千円】 (1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施予定 (2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導 (3) ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 ア 乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 イ 出前講座や健康相談時等に活用</p>	<p>デジタル</p> <p>区民意識調査 デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域で子育て応援事業 R5 予算額：5,690 R4 予算額：6,765 増△減：△1,075	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、保育園と連携した事業（絵本の貸出等）を展開。DVや虐待等、困難な問題を抱える家族の支援を実施</p> <p>1 地域の子育て資源活用事業 【2,497 千円】</p> <p>(1) 子育ての居場所の運営 週3回 午前 10 時から午前 12 時まで開設予定 設置場所：市立野庭第二保育園 ※月2回（第2、4 金曜日、港南図書館でのアウトリーチ型居場所事業を実施）</p> <p>(2) 港南区南部エリア子育て支援事業 子育て支援に関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり(7月予定)、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和6年2月予定）などを開催</p> <p>2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【671 千円】</p> <p>(1) 園庭開放見守りの充実 センター園を除く市立保育園（上大岡東保育園）</p> <p>(2) パARENT トレーニング講座開催 養育者がこどもへの理解を深め、良好な親子関係を構築するための、実践的な関わりについての講座を開催。身近な支援者のスキルアップを目指し、支援者向け講座も開催（一部 Zoom で開催） 養育者向け講座：年 1 回実施 支援者向け講座：年 2 回実施</p> <p>3 子育て世帯支援パワーアップ事業 【501 千円】</p> <p>(1) DV 等弁護士相談 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（月 1 回予定）</p> <p>(2) 児童虐待防止啓発事業 一般向け児童虐待防止啓発のための講演会をリアルとオンラインで開催（11月予定）【新規】</p> <p>4 0歳児赤ちゃん教室事業 【1,284 千円】 区内 14 会場（町内会等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、保健師等による子育て相談を、地域の関係団体等の協力を得て実施（1 歳未満の第 1 子対象、概ね月 1 回予定）</p> <p>5 保育所における子育て応援事業 【737 千円】</p> <p>(1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施</p> <p>(2) 公立園保育士による地域育児支援 地域ケアプラザ等と連携した育児支援事業により、地域</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	での育児支援を実施（年16回予定）（一部Zoom開催） （3）地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新	
12 「切れ目のない」 子育て情報発信事業 【新規】 R5 予算額：6,379 R4 予算額： 0 増△減：6,379	<p><u>アナログが中心だったこれまでの子育て情報発信を転換し、デジタル技術を活用した情報発信を実施。</u>同時に、紙媒体のほうがより効果的に情報を提供できたり、デジタルでは情報を入力することが困難であったりする場合に備え、デジタルと連動した形で紙媒体での情報提供を実施</p> <p>1 子育て情報のデジタル発信 【5,131千円】</p> <p>子育て世代の妊婦・保護者がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、LINE公式アカウントを活用し、プッシュ型配信を実施、また、ウェブサイトでの情報発信に向け検討を実施</p> <p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信ひまわりまっぴ 【828千円】</p> <p>港南区のエリア別地図、子育てひろば等の港南区に特化した子育て情報を掲載したこうなん子育て応援ガイドブックひまわりまっぴの作成及び配布（3,300部）デジタル技術の活用を含め、今後のひまわりまっぴのあり方について、区民との協働による検討を実施</p> <p>3 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 港南区放課後まっぴ 【100千円】</p> <p>放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を発行、配布（2,500部）小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布（4月～配布予定）</p> <p>4 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 保育所一覧 【250千円】</p> <p>待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（保育所一覧6,000部）</p> <p>5 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 幼稚園一覧 【70千円】</p> <p>待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧1,000部）</p>	こども家庭支援課 デジタル 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行 (年1回)や研修の実施	
15 地域文化推進事業 R5 予算額：1,000 R4 予算額： 620 増△減： 380	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している 様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進 1 文化交流協会支援事業 【500千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援 (1) 港南区区民文化祭の開催(11月3日予定 港南公会堂) (2) 各部会(※)によるイベント・教室を開催予定 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、 ダンス、文芸の8部会 2 文化振興事業 【500千円】 (1) 港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」 を文化団体等の作品展示の場として運営(通年) (2) 区民が文化に触れる機会を提供するため、区民ホール等 での公開型の文化イベントを実施(11月予定)【新規】 (3) 区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後 援(通年)	地域振興課 こうなん文化交 流協会への補助 区民意識調査
16 区民活動・生涯 学習支援事業 R5 予算額：2,010 R4 予算額：1,930 増△減： 80	区民が地域でいきいきと暮らせるよう、「区民活動」や「生 涯学習」を支援 1 講座の開催等 【790千円】 (1) 区民企画運営講座等実施事業 区民が地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・ 運営講座の開催を支援(8講座開催予定) (2) 港南区民企画運営講座交流会 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動 団体等を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るた めの交流会を開催(5月、10月、令和6年3月予定) (3) 港南区「まなび」応援事業【新規】 区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設 新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による 連携事業を支援 【支援内容】 事業に参加する施設のマッチング、費用負担(1事業 3万円を想定)、企画・運営への助言 2 施設間連携事業 【890千円】 (1) ネットワーク事業 区民活動支援センターと協働で区民活動・生涯学習団体 が相互に活動紹介や交流を図る事業や、区民利用施設間 で、情報交換や連携を深めるための事業を実施 (2) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のため の書類配送業務を実施(通年)	地域振興課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	3 読書活動推進事業 【330千円】 「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働し、わらべうた実践講座、講演会の開催や、読書活動啓発動画の作成等、読書に親しむ事業を実施【拡充】	デジタル
17 区民利用施設向上事業 【新規】 R5 予算額：1,000 R4 予算額： 0 増△減：1,000	<u>地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を、施設管理者から提案を基に実施</u> (1) 各施設に周知・対象事業の公募・選定(4月～8月) (2) 設備改修を実施(9月以降)	地域振興課

4 住み続けたいまちづくり

【23,357千円】

街並みの美化、ヨコハマ3R夢プランの推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>18 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>R5 予算額：4,147 R4 予算額：4,162 増△減：△15</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、地域の实情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,767千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃</p> <p>ア 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施</p> <p>イ 地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ</p> <p>地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援。清掃活動で使用のごみ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月、9月予定）</p> <p>イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月、10月予定）</p> <p>ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月予定）</p> <p>エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月予定）</p> <p>オ 日野川クリーンアップ（7月予定）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進</p> <p>区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年3回予定）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920千円】</p> <p>各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（15地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【460千円】</p> <p>公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9団体予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R5 予算額：1,263 R4 予算額：1,303 増△減：△40</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【223千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会</p> <p>区民、区内事業者、行政が取り組む令和5年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月18日予定）</p> <p>(2) ヨコハマ3R夢表彰式</p> <p>街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催（令和6年3月予定）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【1,040千円】</p> <p>SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置 地域が主催するイベントや区内スーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開(通年)</p> <p>(2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施 ア 保育園や小・中学校での出前教室(通年) イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発</p> <p>(3) 港南区3R夢動画コンテスト 小中学生を対象に3Rをテーマにした30秒以内の動画を募集しコンテストを開催 ア 動画募集開始(7月予定) イ 表彰式開催(12月予定)受賞作品を配信</p> <p>(4) 食品ロス削減の啓発 ア 講演会の開催(10月、12月予定)編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発(年1回以上予定)</p> <p>(5) プラスチック削減の啓発 ア 講演会の開催(9月予定)編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発(年1回以上予定)</p> <p>(6) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営</p>	<p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>
<p>20 歩行者サポート事業</p> <p>R5 予算額：5,000 R4 予算額：6,000 増△減：△1,000</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況をふまえて計画的に実施</p> <p>令和5年度の手すり設置延長：約120m 予定 ※ 別途の道路局配付予算も含む</p>	<p>土木事務所</p>
<p>21 交通安全施設等補修事業(旧 通学路カラー舗装化事業と統合)</p> <p>R5 予算額：8,500 R4 予算額：8,500 増△減： 0</p>	<p>毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施(21校)</p> <p>1 通学路カラー舗装化事業【統合】 【5,500千円】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対</p>	<p>土木事務所</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>策を実施 <u>令和5年度の実施延長：約 2,500m 予定</u> <u>(新設 約 1,800m 補修 約 700m)</u> ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) カラー舗装化工事 (11月～令和6年3月予定)</p> <p>2 交通安全等補修事業 【3,000 千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 <u>令和5年度の実施箇所：約 10 箇所予定</u> ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) 交通安全施設等補修工事 (11月～令和6年3月予定)</p>	
<p>22 港南区地球温暖化対策推進事業</p> <p>R5 予算額：3,095 R4 予算額：3,290 増△減：△195</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施</p> <p>1 省エネ、節電推進事業 【1,950 千円】 (1) 区民の省エネや節電に対する意識を高め、行動変容を促すため、区内企業等と連携した節電の取組を実施 (7～9月予定) 家庭でできる省エネの取組を啓発する「省エネチャレンジ港南」(12～1月予定)を実施 (2) 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切り換えを実施</p> <p>2 イベント等での普及啓発 【580 千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 商店街と連携した打ち水 (7～8月予定)、「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」(7月予定)の実施 港南図書館や区内商業施設等での地球温暖化対策パネル展 (12月予定) 等で省エネを啓発 (2) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催 (10～1月予定) 講座の一部はオンラインで配信 (3) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施 (年3回予定) イ 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施 (7月予定) ウ 自治会町内会における定期回収への支援 (通年)</p>	<p>区政推進課</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 緑化推進 【500千円】 (1) 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、区内保育園、小学校及び商店街で「緑のカーテン」を実施（5月予定） (2) 区民利用施設敷地内の緑化を実施</p> <p>4 地産地消の推進 【65千円】 夏季及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会「ビタミン満菜市」を開催（野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベントも同時開催）</p>	<p>地域振興課</p> <p>区政推進課 福祉保健課</p>
<p>23 みんなでつくる ふるさと港南事業</p> <p>R5 予算額： 620 R4 予算額：1,780 増△減：△1,160</p>	<p>港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【300千円】 <u>デジタルスタンプラリーイベントの開催【拡充】</u> <u>港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（10月予定）</u></p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【250千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、令和4年度に作成した区オリジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供</p> <p>3 区の花ひまわりの活用 【70千円】 区内公有地でのひまわり栽培 土木事務所と連携して、上永谷駅前の公有地を活用し、地域の小学生や自治会、商店街の方々によりひまわりを栽培することで、区の花ひまわりに親しめるスポットを創出（6月～8月予定）</p>	<p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>区政推進課 戸籍課</p> <p>区政推進課 土木事務所</p>
<p>24 ひまわり交流事業</p> <p>R5 予算額：732 R4 予算額：732 増△減： 0</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>(1) 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月予定）</p> <p>(2) ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問、令和5年度は、港南区の児童が大崎市を訪問（第一候補予定日：8月2～4日）</p> <p>(3) 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月4日予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区ひまわり交流協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（12月予定）	

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【12,624 千円】

区民生活の基本となる行政サービスを、デジタル技術も活用しながら、お一人おひとりの気持ちに寄り添い正確・丁寧に提供します。

デジタルの力で区民の皆さまの利便性向上や区役所業務の効率化を進めることで、区民の皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上に「あったかい区役所」を実現します。

区民の皆さまに「便利になった」と感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も「業務改善・効率化」が感じられるデジタルに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
25 こうなん区政推進事業 R5 予算額：1,410 R4 予算額：5,610 増△減：△4,200	区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施	区政推進課
26 あったかデジタル港南推進事業 【新規】 R5 予算額：1,610 R4 予算額： 0 増△減：1,610	<p><u>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</u></p> <p>1 デジタル講演会 【210 千円】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を開催</p> <p>2 eスポーツ体験会 【400 千円】 デジタル機器に不慣れな高齢者等を対象に、楽しみながらデジタルに触れるきっかけづくりとなるeスポーツ体験会を開催し、全ての区民がデジタル技術を活用したサービスを受けることができる環境を整備</p> <p>3 デジタル化推進 【1,000 千円】 デジタル区役所「モデル区」として様々な取組を試行実施</p>	<p>区政推進課 デジタル</p> <p>区民意識調査</p> <p>区民意識調査</p>
27 総合案内充実事業 R5 予算額：3,360 R4 予算額：3,282 増△減： 78	<p>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施</p> <p>また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施</p>	区政推進課



ハチサン
83太郎



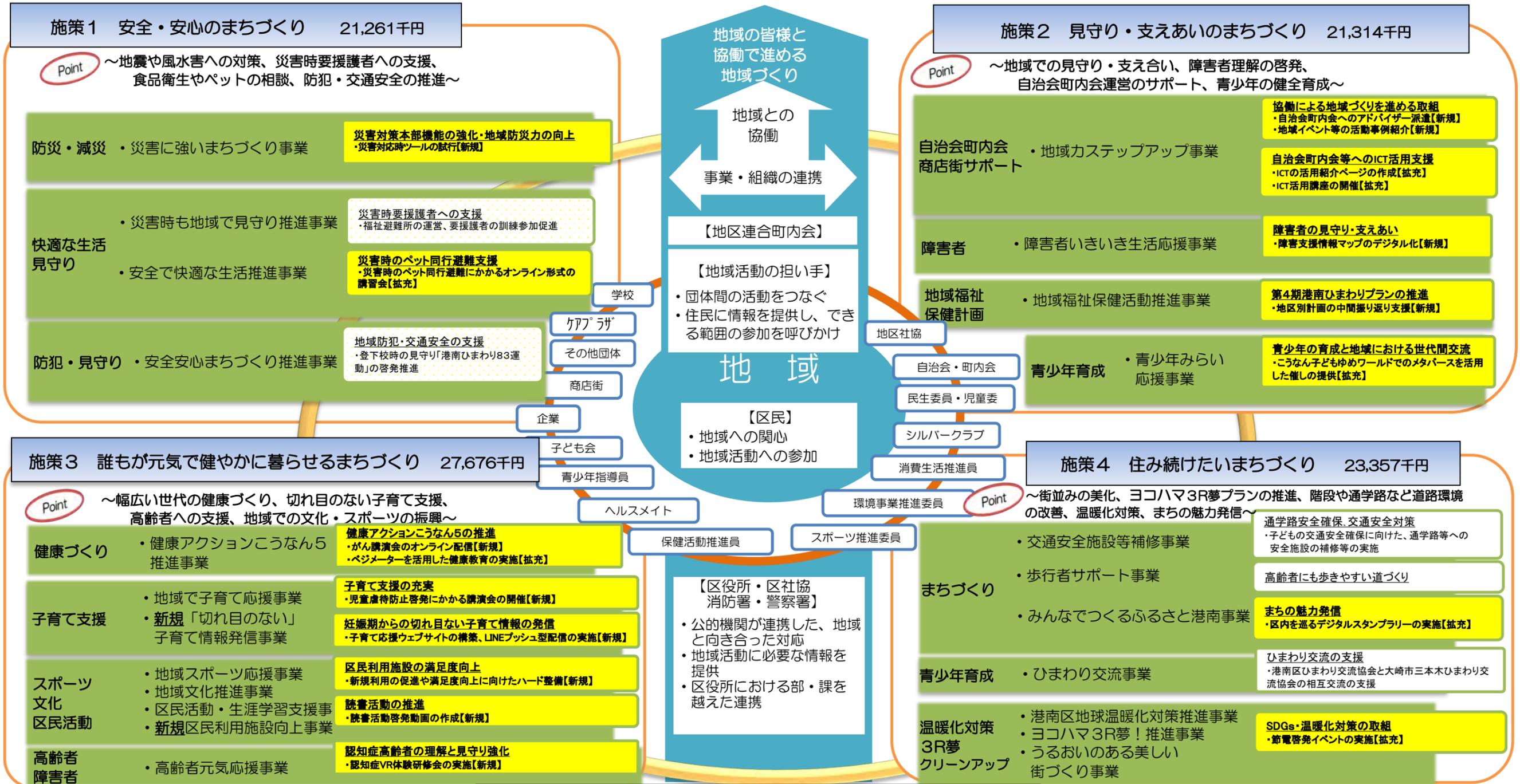
令和5年度 港南区個性ある区づくり推進費



令和5年度の予算編成では、横浜市中期計画2022～2025をはじめとする本市の中長期的な方針を踏まえ、これまで地域の皆さまとともに育んできた「協働による地域づくり」を大切にしながら、基本目標である「愛あふれる♡ふるさと港南」を目指します。新型コロナウイルス感染症の影響等による環境変化の中、港南区は、令和4年度から「デジタル区役所」モデル区としての取組を本格的にスタートさせました。令和5年度はこのモデル区の強みを最大限生かしつつ、令和4年度区民意識調査から見てきた地域の課題やニーズを踏まえるとともに、地域・企業・関係団体等との連携にも着目しながら、新たな取組にチャレンジしていきます。

愛あふれる♡ふるさと港南に

自主企画事業費計 106,232千円



施策5 正確・丁寧な行政サービスの提供 12,624千円

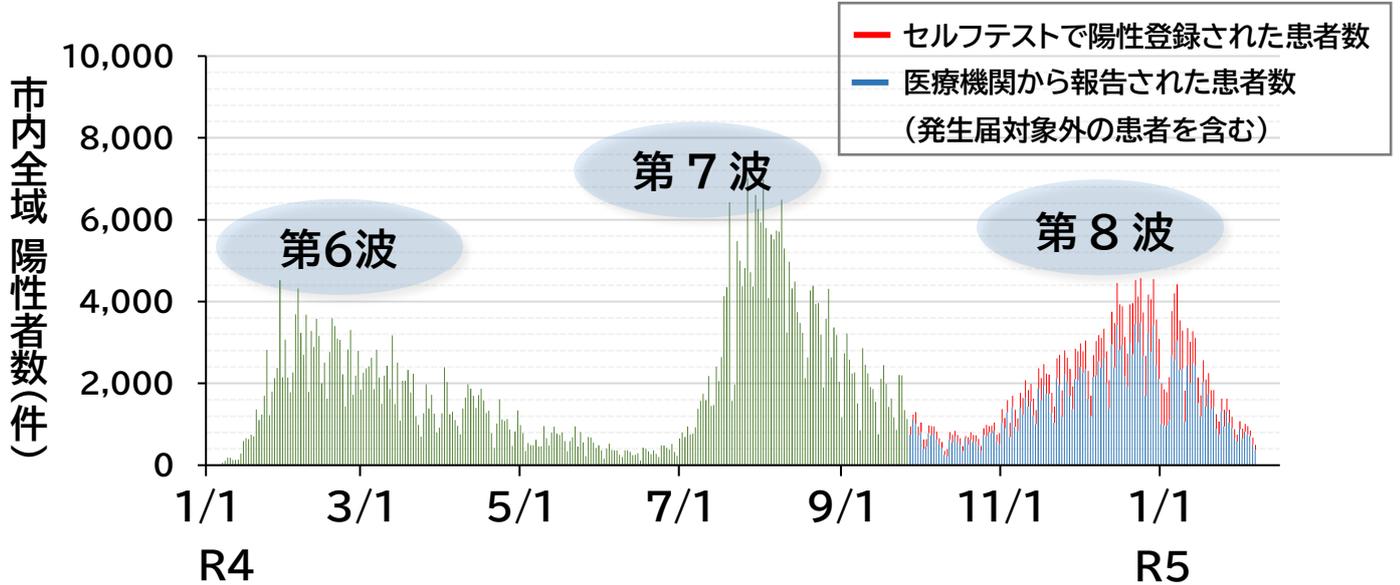
区ウェブサイトやSNSなど様々な媒体を活用して適切・的確な情報発信を行います。区民の皆さまを心をこめて温かくお迎えし、「来てよかった」と感じていただける区役所づくりを進めます。区民生活の基本となる行政サービスを、お一人おひとりの気持ちに寄り添い正確・丁寧に提供します。

- ・新規あったかデジタル港南推進事業
 - デジタル化推進
 - ・デジタル講演会やeスポーツ体験会の開催【新規】
- ・こうなん区政推進事業
- ・総合案内充実事業
- ・わかりやすい情報提供事業
- ・区役所サービス向上事業

新型コロナウイルス感染症等に対する港南区の取組について

1 第8波の市内全域の新型コロナウイルス感染状況

市内全域の新型コロナウイルスの陽性者数は、10月下旬から徐々に増え始め、12月29日に4,544件のピークに達しました。令和5年に入り減少傾向が見られる状況です。



2 これまでの新型コロナウイルス陽性者対応状況

- (1) 令和4年9月26日以降、全国一律で感染症法に基づく医師の届出（発生届）の対象が65歳以上の高齢者などに限定されました。区が陽性者全員に行っていた対応（患者への初回架電など）の一部が対象者のみに限定されたことにより、区は、第6波、第7波で行った区局職員の職場間応援などは行わずに対応しております。
- (2) インフルエンザとの同時流行に備え、区は医師会と意見交換を行い、軽症者への検査キットを活用した療養サポートの紹介や、予防に関するチラシの作成・配布、公用車による呼びかけを行いました。

3 これまでの新型コロナウイルスワクチン接種対応状況

- (1) 港南区のワクチン接種者数及び接種率

	接種者数	接種率
1・2回目接種※12歳以上（1/3時点）	174,927人	89.0%（18区中4位）
3回目接種※12歳以上（1/31時点）	151,944人	77.3%（18区中4位）
4回目接種※60歳以上（1/31時点）	62,435人	83.9%（18区中7位）

（出典：横浜市新型コロナウイルス感染症関連データサイト（横浜市）※2/7時点）

- (2) 港南区内のワクチン接種場所

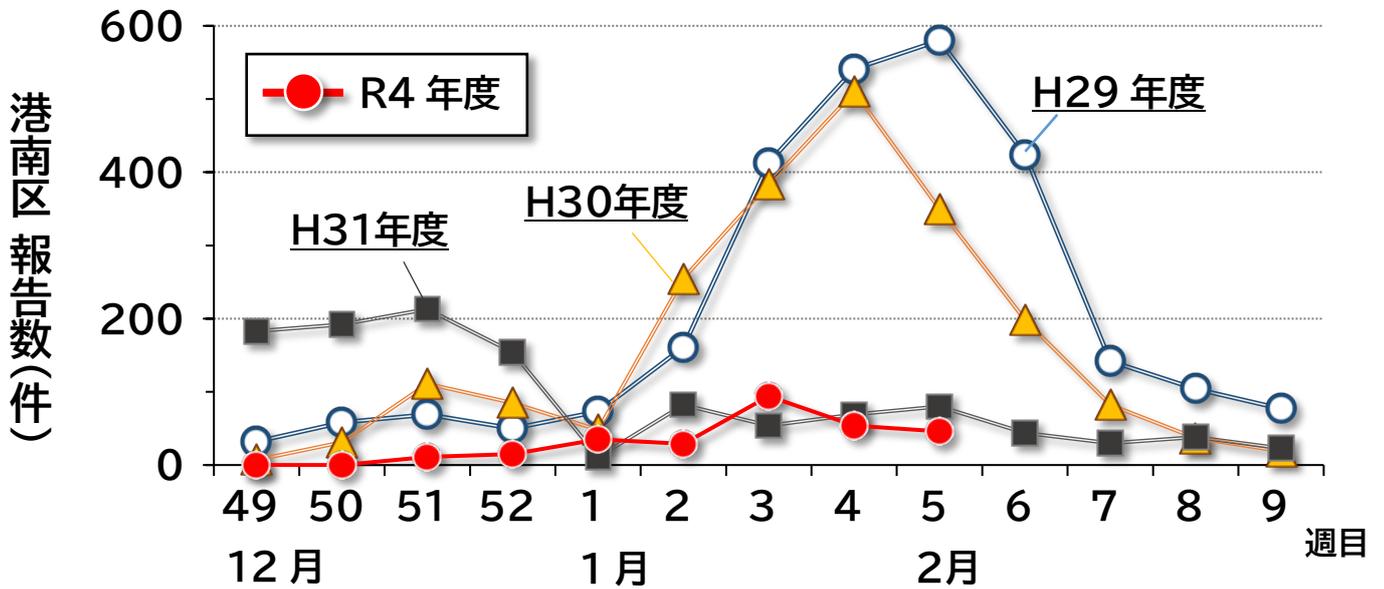
- ・市が予約を受け付ける医療機関（2/1時点） 計 97 機関 （8/16時点 91 機関 ※前回資料より）
- ・直接予約を受け付ける医療機関（2/1時点） 計 43 機関 （8/16時点 33 機関 ※前回資料より）

- (3) 区庁舎相談窓口の状況

現在は、1日あたり10～20件程度の相談件数で推移しています。特に大きな混乱はなく、予約代行等にかかる支援を行うことができます。

4 港南区内のインフルエンザ報告数

(1) 港南区内の週別のインフルエンザ報告数



※R2年度、R3年度の港南区の報告数は0

(2) 学級閉鎖等は、市域全体で合計 101 件 (R4.12月～R5.1月第 5 週目まで) です。

(3) 型の種類別では、A 型 : 99.3%、B 型 : 0.7%と A 型が大半を占めています。

「デジタル区役所」モデル区としての取組について

1 主な取組

本市では、横浜DX戦略に基づき、「書かない・待たない・行かない そしてつながる」をコンセプトとしたデジタル区役所の将来像を検討するため、モデル区（港南区、西区）を中心に様々な実証実験を展開しています。

港南区では、更に、デジタルの力で区民の皆さまの利便性向上や区役所業務の効率化を進めることで、区民の皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上に「あったかい区役所＝**あったかデジタル 港南**」の実現を目指しています。

※実績は令和5年2月7日時点

(1) 便利な区役所

取組	内 容	備 考
	実 績 ・ 効 果	
行事開催届の 電子申請 【生活衛生課】	食品提供の行事開催届をオンラインで申請できるようにしました。 行かない 【実績】 7件（全申請数 24 件のうち 29%） 【効果】 窓口対応時間（1 件当たり約 10 分）を削減。約 4 割が閉庁時間での届出	・ R4. 7. 19～実施
住民異動届等の 窓口予約・届出 内容の事前入力 【戸籍課】	転入届等に関する来庁日時をオンラインで予約及び届出内容の事前入力をできるようにしました。 書かない 待たない 【実績】 7件 【効果】 来庁から手続完了まで約 20 分（通常の半分程度）で完了。 約 8 割が閉庁時間にシステムを利用	・ R4. 10. 18～実施 ・ 同日記者発表
家屋調査希望日 の申請 【税務課】	固定資産税における家屋調査の希望日をオンラインで予約できるようにすることで、区民の利便性向上及び職員の業務効率化を図りました。 つながる 【実績】 33 件（対象件数 75 件のうち 44%） 【効果】 約 8 割が閉庁時間での申請	
市税納付書の 再発行申請 【税務課】	市税納付書の再発行をオンラインで申請できるようにしました。 行かない 【実績】 港南区課税分 4 件（全数 9 件） 【効果】 約 8 割が閉庁時間での申請	

取組	内 容	備 考
	実 績 ・ 効 果	
子育て情報の プッシュ型配信 【こども家庭支 援課】	本市 LINE 公式アカウントを活用し、妊娠期や 子の月齢に応じた知識、制度や子育て支援情 報をプッシュ型で配信します。 つながる	・ R5. 2. 7記者発表 ・ R5. 2. 14～実施
行政情報スポッ トの新設 【区政推進課】	区内の公共施設、商業施設など6か所にデジ タルサイネージを設置し、本市からのタイム リーな情報を発信します。 つながる	・ R5. 2. 下旬 開始予定

(2) 地域と歩む区役所

取組	内 容	備 考
	実 績 ・ 効 果	
スマートフォン 講座（自治会町 内会向け） 【地域振興課】	LINE の基本的な使い方から自治会町内会活動 への活用方法などの講座を開催することで、 自治会町内会運営の省力化及び負担軽減を支 援しました。 つながる 【実績】 8 団体が受講（21 回実施） 【効果】 受講後 7 団体（87.5%）が活動に LINE を利用	・ R4. 7. 20～実施
こうなん子ども ゆめワールド での体験会 【地域振興課】	区民が情報技術へ触れ合う機会を創出するた め、メタバース等の体験会を実施しました。 【効果】 アンケート結果 質問：メタバースを使ったら、地域のイベント に参加しやすくなると思いますか？ 回答：はい 88% いいえ 12%	・ R4. 11. 5実施
スマートフォン 講座（区民向け） 【区政推進課・ 福祉保健課】	スマートフォンの基本的な操作を学び、利便 性を実感していただく講座を開催すること で、デジタル化した市民サービスを不便なく 受けられるよう支援しました。 つながる 【効果】 アンケート結果 質問：①スマホを生活に取り入れたい ②サポート次第で使えそう 回答：①55%、②35%	・ R5. 1. 25、2. 1実施
スマートフォン 相談窓口 【総務課】	デジタル機器に触れる方の困りごとやニーズ の把握及びサポート体制の在り方を検証する ために、区庁舎内に相談窓口を設置しまし た。 つながる 【実績】 利用者数 63 人	・ R5. 1. 25記者発表 ・ R5. 2. 1～2. 21（う ち15日間）実施

(3) 変革する区役所

取組	内 容	備 考
	実 績 ・ 効 果	
相談記録の デジタル管理 【こども家庭支 援課】	相談票の検索に係る業務の効率化を図るため、紙で管理している相談票の電子化と管理表の自動作成を実施しています。	・ R4. 7. 15～ 作業開始
	【効果】 1 件当たり約 20 分要していた文書検索がデータ検索で約 1 分に(約 19 分の短縮)。一月当たり 15 件程度で約 300 分の短縮。	
タブレットの 活用 【関係課】	制度や手続に関する説明動画を事前にタブレットでご視聴いただくことで、職員が区民一人ひとりに行っていた共通の説明時間を削減しました。 待たない	・ 母子健康手帳 (こども家庭支援課) ・ 出生届後の他課窓口の案内(戸籍課) ・ 家屋調査制度(税務課)
	【効果】 利用者の声 ・ 自分のペースで視聴でき分かりやすい ・ 自宅でも確認でき便利 など	
災害拠点の デジタル化 【土木事務所】	庁舎外にある災害拠点においても電子ファイルの印刷を可能にすることで、災害時等も含めて迅速な対応ができるようにしました。	・ R4. 10. 5～実施
	【実績】 横浜市建設業協会港南区会と震災対応訓練を実施 【効果】 1 件当たり約 12 分要していた処理が約 2.5 分に(約 9.5 分の短縮)。	
A I 技術を活用 した窓口案内 【区政推進課】	簡単な窓口案内を職員に代わって A I 技術を搭載したタブレットが行うことで、業務の効率化及び案内の有効性を確認する実証実験を行っています。	・ R5. 1. 25 記者発表 ・ R5. 2. 1～3. 31 実施
	【実績】 269 件	

2 次年度の進め方について

今年度に行っている取組について、次年度での継続実施や横展開につなげるため、効果検証を実施するとともに積極的に広報も行っています。

次年度の取組については、今年度の取組の効果検証やデジタル統括本部の伴走型支援による民間事業者の意見も参考に、検討を進めていきます。

令和4年度

港南区区民意識調査結果

(概要版)

港南区役所では、区民の皆様のご意見を活かした区政運営を進めるため、区民意識調査を3年に一度実施しています。

今回は、前回調査を令和元年(2019年)5月に実施して以降、令和2年(2020年)明けから世界規模で流行し始めた新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛、地域活動などへの影響を受けた中での調査になりました。調査項目としては、新たにスマートフォンの利用状況等をお尋ねし、多くの区民の皆様からご回答をいただきました。

調査概要

- 調査対象：港南区区内にお住まいの18歳以上の方4,000人(40人の外国籍区民含む)
- 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- 回収数等：2,009票(回収率50.2%)
- 調査期間：令和4年5月18日～6月20日
- 調査方法：郵送による配布・回収 ※回収は電子申請・届出システムも併用

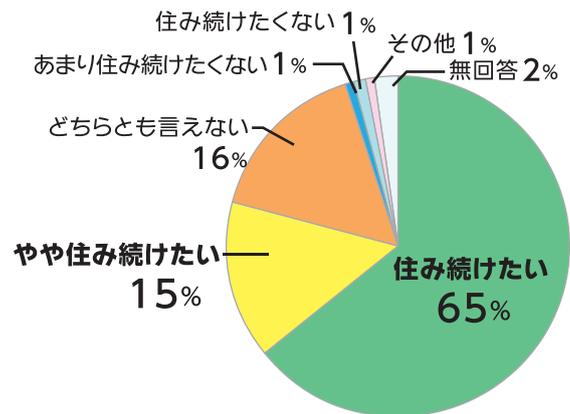
1 定住意向

港南区に住み続けたいと思っている方は8割

前回調査(令和元年度)に続き、「住み続けたい」と「やや住み続けたい」の回答の合計が80%に上り、多くの方に暮らしやすいと感じていただいています。

F11

これからも港南区に住み続けたいと思いますか?



コラム お住まいの地域の生活環境について

お住まいの地域の生活環境に対する調査では、皆様の日常生活の満足度を測るため、「まちなみ・環境」「福祉・保健」「教育・文化」「生活」の分野について、お尋ねしています。

前回調査と比較して、「まちなみ・環境」「福祉・保健」で「そう思う」「どちらかというと思う」の回答の割合は増加または同等でしたが、「教育・文化」のイベントや講座、「生活」の防犯対策等の項目は減少しました。

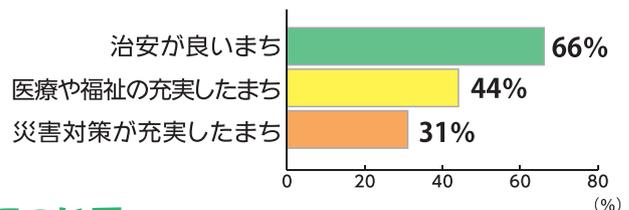
2 区の将来像

区民が望むのは安全・安心に暮らせるまちづくり

問22 港南区が将来に向けて、どのような方向に発展していくことが望ましいと思いますか?(3つまで:複数回答)

区の将来像の上位3項目は平成23年度調査以降から今回まで変化がありません。

多くの方が港南区に「住み続けたい」と考えていることもあり、安全・安心に暮らせるまちづくりを求めている声が多く寄せられました。



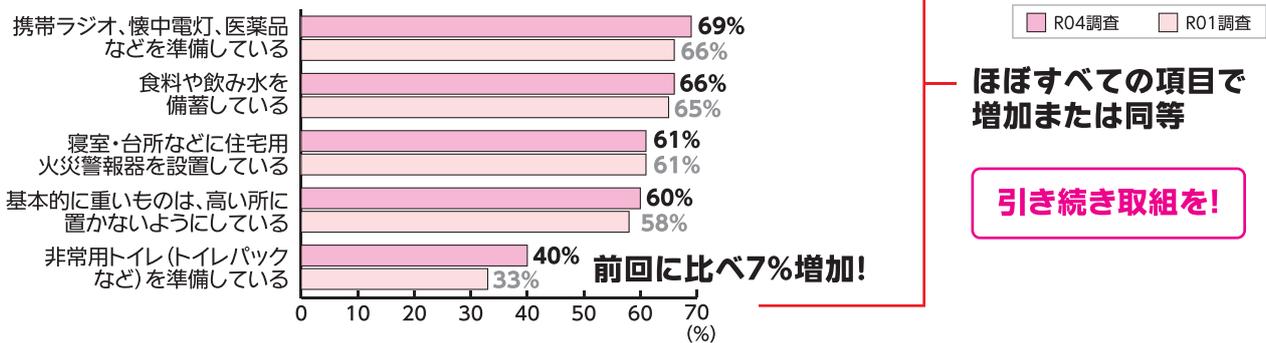
コラム 関心のある・充実させてほしい情報について

区役所から発信される情報のうち、関心のある情報や充実させてほしい情報は「防災・防犯に関する情報」が前回比+11%となる67%で最多となり、安全・安心に暮らせるまちへの関心が高まっていることが読み取れます。

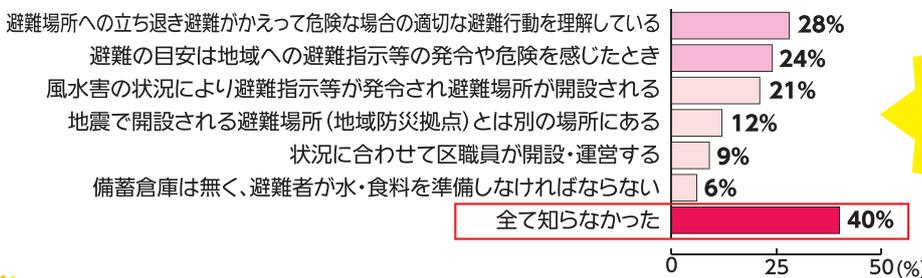
続いて、健康・医療に関する情報(54%)、福祉サービスに関する情報(40%)となりました。

家庭における災害への準備意識は着実に向上

問2 あなたの家では、災害に備えて、どのような対策を取っていますか？(複数回答)



問5-2 大雨・洪水・台風で開設される避難場所について知っていますか？(複数回答)



避難場所について全く知らない方が全体の4割!

コラム 震災時と風水害時の避難先の違いについて

市内で震度5強以上の地震を観測した場合、地域主体の運営委員会が中心となり市内の小・中学校に避難所(地域防災拠点)を開設します。一方、風水害時は気象状況により避難指示等が発令された際(可能性があるとき)に、状況に合わせて区職員が地区センターなどの避難場所を開設しますので、区からのお知らせにご注意ください。マイ・タイムラインを活用し、避難の目安を確認しましょう。なお、風水害避難場所には水・食料が無いため自宅からご持参ください。

港南区 地震 避難場所

検索

港南区 大雨 避難場所

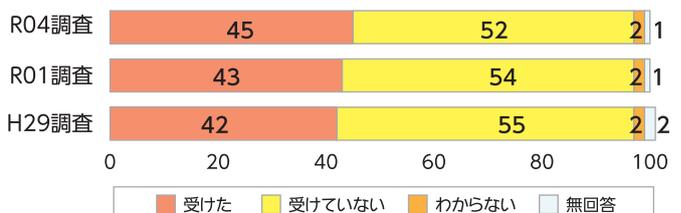
検索

がん検診の受診率は45%

問9 あなたは令和元年度から令和3年度にがん検診を受けましたか？

がん検診の受診率については、前回から2%増加し、平成29年から増加傾向にあります。

また、80歳以上を除く全ての世代で、男性に比べて女性の受診率が上回っており、女性の方のがん検診への関心が高い傾向にあります。



コラム がん検診について

がんは長い間、脳血管疾患、心臓病とともに、三大死因の一角を占めており、生涯、2人に1人は何らかのがんになるとも言われています。

がん検診のメリットには早期発見・早期治療によるがん死亡率の減少が挙げられます。

がんの早期発見のためには、「症状が出てから」ではなく「症状が出るより前」に検査を受ける必要があります。最近では、コロナ禍による受診控えが見られますが、がん検診は不要不急のものではありません。症状が出ていないからといって油断をせず、定期的ながん検診を受けることが大切です。

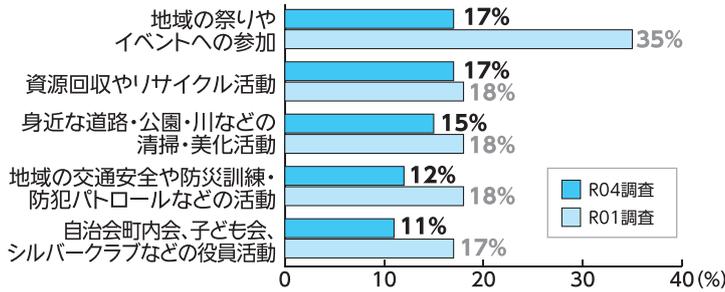
横浜市がん検診

検索



地域活動への参加は減少

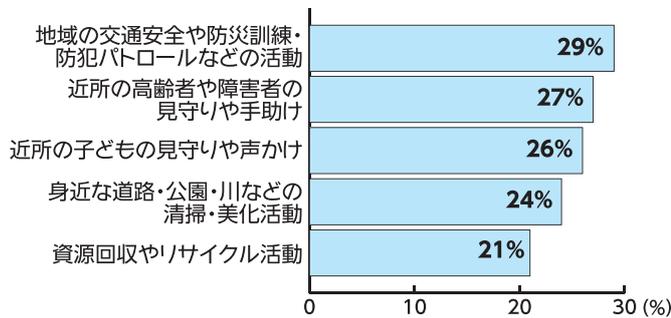
問10ア お住まいの地域で、この1～2年の間に行った活動は何ですか？(複数回答)



この1～2年の間に行った活動については、前回調査と比べると、すべての項目で減少または同等となりました。

一方、重要度が高いと考える活動については、参加経験を上回る項目が多く、地域活動の役割が期待されています。

問10ウ 今後、地域の中でより充実させていくべき、重要度が高いと考える活動は何ですか？(複数回答)



コラム 港南ひまわり83運動について

港南ひまわり83運動は、「散歩や庭先の掃除、買い物など外での用事を、小学生が登下校する時間帯（8時と3時）を目安にしましょう」という活動で、地域の見守りとして広がっています。

港南ひまわり83運動

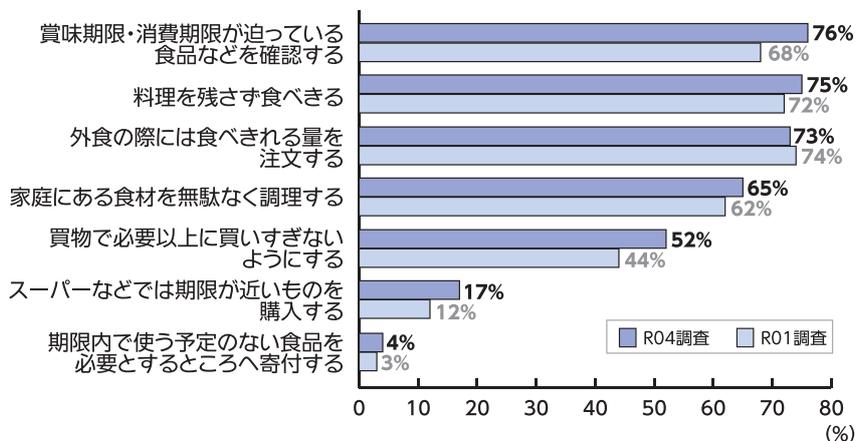
検索

食品ロス削減の取組は大幅に増加

食品ロス削減の取組については、約7割の方が上位3項目に取り組んでいることが分かりました。

また、前回調査と比較して、全7項目中6項目が増加しました。特に、買い物で取り組める項目は大幅に増加しました。

問16 食品ロス削減の取組のうち、現在行っているものは何ですか？(複数回答)



賞味期限
2023年0月0日



コラム フードドライブについて

フードドライブ活動とは、食品を必要としている人へ支援を行い、食品を通じ地域や企業がつながる【接続可能な食の循環】の取組です。各家庭の未使用食品（賞味期限が2か月以上・常温保存可能なもの）を持ち寄り、フードバンク団体や地域の福祉施設などで活用します。港南区役所54番窓口で未使用食品を受け付けています。

横浜市フードドライブ

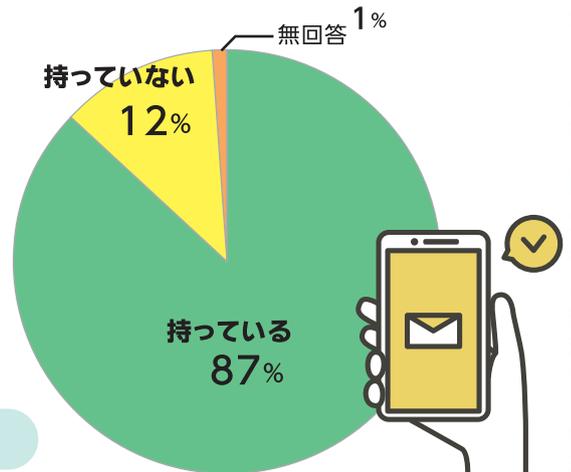
検索



スマートフォンは約9割が所有!

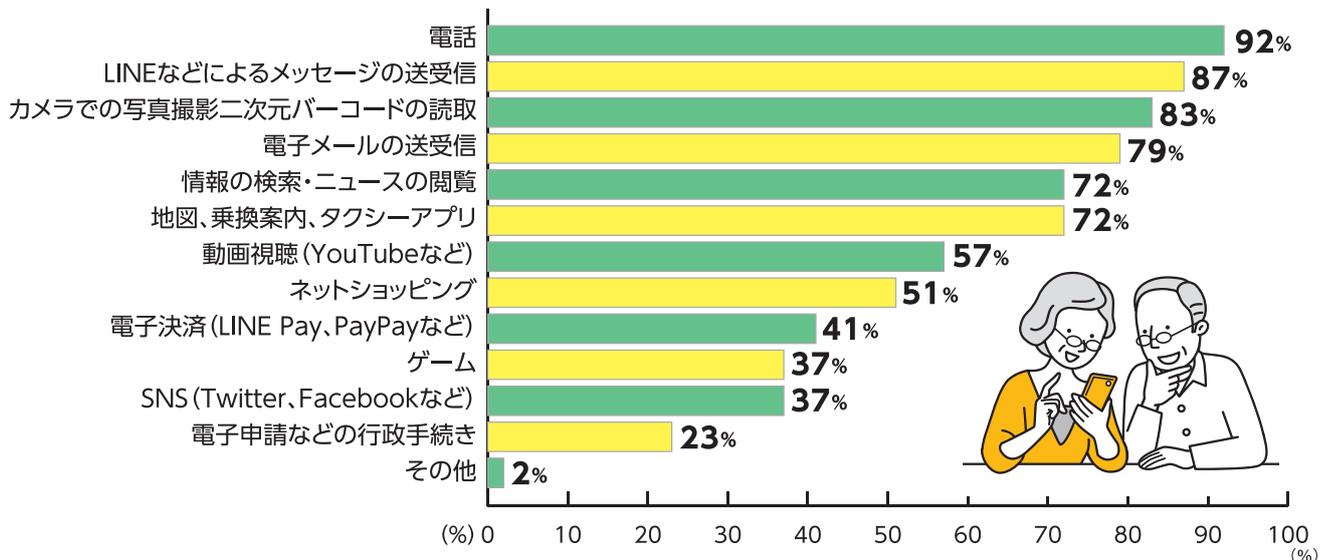
問18 あなたは、スマートフォンをお持ちですか?

スマートフォンの所有率は、87%の方が持っているという結果となりました。年代別では、10～60歳代で90%を超え、10～30歳代は99%という結果となりました。70歳代は80%、80歳以上は50%と過半数になっています。



問18-2 スマートフォンのどのような機能を使っていますか?

「電話」は全ての年代で使用されています。全体的に年代が上がるにつれて、使用機能は減少傾向です。特に「動画視聴 (YouTubeなど)」や「SNS (Twitter、Facebookなど)」は、10～20歳代と70歳代以上では他の項目と比べ差が大きくなっています。



コラム DX戦略について

横浜市では、横浜DX戦略を策定し全庁的にDXの推進を図っています。その中で、港南区はデジタル区役所モデル区として選定されており、区役所として積極的にデジタル化を進めています。

実際に、港南区では行政手続等のスマートフォン等からの申請や窓口の予約などの取組を始めています。

また、スマートフォンに不慣れな方に向けた教室の実施などについても取り組んでおり、誰一人取り残さないデジタル化の実現を目指します。

横浜DX戦略

検索



● 詳細な報告書は、区ホームページや区役所、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスにてご覧いただけます。

【区民意識調査URL】 <https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kusei/tokei/ishiki.html>

● 小数点以下を四捨五入しているため、グラフの合計が100%にならない場合があります。

発行日: 令和5年1月

発行: 港南区総務部区政推進課企画調整係 〒233-0003 横浜市港南区港南四丁目2番10号

電話: 045-847-8328 FAX: 045-841-7030



区民意識調査